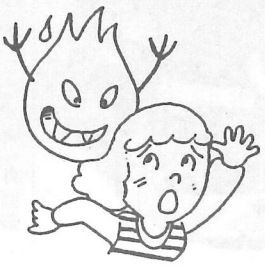
自分の目で確かめよう！避難方法と周囲の状況

3月7日～13日「建築物防災週間」

昨年は、蔵王観光ホテル火災をはじめ、旅館・ホテルの火災が多く発生しました。また、五月の日本海中部地震や、七月の島根県一帯を襲った集中豪雨により、建築物やブロック塀が大きな被害を受け、尊い人命が失われたことは、まだわたしたちの記憶に新しいところです。



〝災害は忘れたころにやってくる〟といいますが、こうした火災、地震、風水害、がけ崩れなどによる被害を最少限にくい止めるためには、やはり日ごろの点検や心がまえが大切です。

万一に備え

自分の周囲を見ておこう

ですから、火災や地震などの際の対応に備えて、時々、自分の目で建物や周囲の状況を見直してみることは、万一の際に大きな効果があります。

三月七日から「建築物防災週間」が始まりますが、この機会に、あなたの身近かな建物や周囲の状況を、〝イザ〟というときに備えて、もう一度見直してみましょう。

商工会伝言板

節税対策

３月は税金の月ですが、事業主の退職金制度「小規模企業共済」をご存知ですか。

掛金金額が所得控除（年最高60万円）となり、貸付制度もあります。どうぞ、ご加入を。

詳しくは商工会(☎2－0434)まで。

窓口の記録

（１月21日～２月20日）

出生	16人	死亡	14人
婚姻	5件	離婚	0件
転入	32人	転出	16人

私も町民の仲間入り

出生児ご紹介

氏名	保護者	部落
神保 博志	宗久	小堤
伊東 茂	健一	谷台
礒野 香	豊一	立会
八角 智幸	茂	古川
伊藤 諭里	均	本郷
吉岡 恵	秀治	姥山
斉藤 嘉徳	嘉一	坂田
菅野 慶典	正紀	大島団地
鈴木久美子	昭一	栗山第4
中村 俊之	健児	三軒家
椎名 努	秀一	東町第1
若梅 美歌	猛	栗山第1
渡辺 加恵	之幸	上町第5
平野 恵里	信明	両国新田
横山 奈美	芳雄	本町第1
土屋 由美	徳男	牛熊

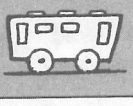
ご期待

横芝・松尾・蓮沼三町村合同「東山温泉お座敷列車の旅」

めったにない機会です。ぜひ経験を！

他では味わえない楽しさとムードがあります。

※くわしいことは決定次第お知らせします。



俳壇

金槐集一巻かなし実朝忌　土屋　栗水

浜焚火ゆづりて舅子の出でゆけり　成田　愫子

鄙宿に読めぬ遍額春遅し　宇井　芝童

進学の子の胸重く春遅し　藤代　ゆう

畦焼きの跡黒々と春遅し　津田　若菜

立春とは名ばかりの風裏木戸に　若梅あやめ

春遅し花の小鉢を仏前に　向後　雅子

めぐる来る年重ねつつ春遅し　鈴木　南知

冠雪の庭木静かや障子越　海保　きみ

消えのこる雪の白さや実朝忌　海保恵保子

上総野も根雪となりし実朝忌　戸村　静花

歌壇

嫁ぐなく老いし教師も多かりき青春戦禍に過ぎし吾等の　斉藤つね子

詠ひて悔しき思ひ鎮もれば夫有ることはありがたかりき　掛川　友代

久方の雪降り積り吾が庭の槙の枝葉の重く耐えをり　秋葉　とく

間違い字言葉忘れの多きこと老化と友はあっさり笑へど　古谷美江子

帰る気配気づきし孫か白雪姫読みてあげるとかたへ離れず　吉岡　信子

詠ひの昂ぶる心鎮めかね夜更くるまでをテレビ見て居り　北田　ふじ

二十センチばかりの雪に戸惑へる暖国千葉に生れし吾は　斉藤　寛次

高蔵寺の鎮のひびきは尾を曳きて余韻深山に移りゆくなり　萩原　信一